

2022年8月31日

各 位

会 社 名 大 英 産 業 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 大園 信 (コード:2974 福証) 問合せ先 執行役員管理本部本部長 宇留嶋 栄治 (TEL. 093-613-5500)

メタバース市場への新たな企画開発に向けた

株式会社ピー・ビーシステムズとの相互協力合意のお知らせ

大英産業株式会社(本社:北九州市八幡西区、代表取締役社長:大園信)は、企業の DX からメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ビーシステムズ(福岡県福岡市、代表取締役社長:冨田和久)と、ともにメタバース市場への新たな企画開発の第一歩として、当社の社史メタバースを相互協力によって開発することを目的とする合意書を締結しましたので、お知らせいたします。



● 協業の背景

当社は創業より50余年以上、ライフスタイルに合った良質な「すまい」を提供することを目指し、マンション・分譲戸建住宅の企画・販売を中心に展開し、市場の変化や社会の課題に対し一早く反応した商品開発を行いながら、住宅のリフォーム、タウンハウス等、周辺事業の拡大を行ってまいりました。近年では、街づくり事業を発足し、街づくりによる付加価値向上により、既存事業とのシナジー発揮、異業種との連携強化を推進しております。

また、ピー・ビーシステムズ社は、10年以上に渡り3D空間の表現に関する技術開発実績を有し、企業向けのシステムインテグレーターとして、ITインフラ・ソフトウェアに関する幅広い技術を蓄積しています。2022年1月に新設したメタバース推進部は、メタバース・

デジタルツインをキーワードとするデジタル戦略を掲げ、仮想空間構築用のクラウド基盤設計から VR コンテンツ制作、システム運用までを一貫してサポートするメタバース領域での新サービス立上げを推進しています。

当社とピー・ビーシステムズ社とは共に福岡証券取引所に上場しており、九州の発信企業 として地域や社会に貢献できる企業を目指しております。

この度両社はメタバース分野や IoT 分野などの新たな考え方や活用方法に関する思いが一致したため、メタバース市場への新たな企画開発を、相互協力によって推進するべく、その第一歩として当社社史メタバースを共同開発することで合意しました。

● 開発協力の内容と今後の展望

本合意に基づく開発協力は、当社が発案した「社史メタバース企画」及び「社史メタバース応用企画」を、ピー・ビーシステムズ社と共に開発し、市場に提供するための基礎となるものです。当社がこれまで歩んできた 50 余年の歴史と、これから創造していきたい未来の「すまい」と「まち」を独自のメタバース空間にて展開いたします。大英産業・ご購入者様・ビジネスパートナーの皆さま・地域の方々それぞれをつなぐ空間として、完成後は一般公開を行います。 P C やスマホ、V R 端末から簡単に来場でき、メタバースの特性である「体験共有」を最大限活かし、リアルタイムなコミュニケーションを交えた新たな顧客接点の場を確立していきます。その後は、社史をベースに構築した専用のメタバース空間を基盤とし、そこに新たなコンテンツやサービスを付加していくことを検討しています。メタバース空間にて、供給しているマンション・一戸建てのバーチャルモデルハウスやご購入頂いたお客様のサポートを行うアフターサービスの提供、学生に向けた企業説明会の実施など事業活動へと繋げていきたいと考えております。

また、事業活動に留まらず、地域の方が参加できるイベントの開催や生活支援サービスの 提供、ひいては各種教育機関による同窓会等の運営企画を行い、地域にゆかりのある方同士 が物理的な距離に関係なく新たなコミュニティを形成でき、イノベーション・コモンズとな る空間創出を実現していきたいと考えております。

● 協業会社概要

株式会社ピー・ビーシステムズ

所在地 福岡市博多区東比恵 3 丁目 3-24

代表取締役 冨田 和久

資本金 2億4,689万円(2021年9月末時点)

事業内容 企業、自治体のシステムクラウド化から DX 推進、そしてメタバースまで

~システム仮想化のプロフェッショナル集団~

WEB サイト https://www.pbsystems.co.jp/

● 業績に与える影響

2022年9月期の業績予想に与える影響はありません。